

大宮

市報さいたま 大宮区版

2014年

4
月号

大宮区役所

〒330-8501 大宮区大門町3-1

☎657・0111 (代表)

FAX 646・3160



大宮は明治以降、鉄道と密接なかかわりを持って発展してきたまちです。

明治16年、埼玉県で最初の鉄道が開通し、浦和、上尾、鴻巣、熊谷の4駅が開業。当時の大宮町では白井助七らによって大宮駅設置運動が繰り広げられ、明治18年、現在の高崎線と東北本線の分岐駅として大宮駅が誕生、その後、日本鉄道汽車課大宮工場（現JR東日本大宮総合車両センター）などが開設されました。また、総武鉄道（現東武野田線）、川越線、東北・上越新幹線、ニューシャトルや埼京線などが開通し、国内有数のターミナル駅となっています。

今月号以降、区版表紙では「鉄道のまち大宮」をテーマに情報を掲載していきます。

写真は山丸公園にある蒸気機関車と、鐘塚公園内の白井助七翁之像。



大宮区の花 さくら

大宮
OMIYA

編集：大宮区コミュニティ課

●人口/112,741人(男/56,073人 女/56,668人) ●世帯数/51,864世帯 ●面積/12.75km² (平成26年3月1日現在)